

平成 28 年度・真城小「まなびフェスト」

学校も家庭も子どもも、手を取りあって

学校教育目標

重点事項

学校の「達成目標」

子どもの姿

ご家庭へのお願い



かしこい子ども
すすんで学びとる

確かな学力の
育成

- ① 「習得・活用の授業」で、全体・ペア・小グループの「対話」を位置づけ、授業がわかる児童を90%以上にする。
- ② 予習で授業への関心を高め、復習で定着を図るような「家庭学習」を与える。
- ③ 夏・冬休み明け「漢字・計算テスト」で90点以上をめざす。【児童の85%】



正しい行いのできる
ゆたかな子ども

基本的な生活習慣形成と心の
教育の充実

- ④ 自ら進んで、学校や地域で「あいさつ」ができる子を85%以上にする。
- ⑤ 縦割り班清掃で集中して清掃（無言清掃）するよう指導する。
- ⑥ 自己肯定感を高めるとともに、思いやりのある学級づくりに努める。



ねばり強い
じょうぶな子ども

体力向上と、
保健安全指導の充実

- ⑦ 体育や各種運動で、「めあて」をもって挑戦させるようにする。
- ⑧ 早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきの健康習慣の指導と、家庭への啓発をする。
- ⑨ 命を守るため、保健・安全・防災の指導をする。

- ㉗ 「話す（わけも）・聞く（相手の方を見て）」ことや、「ふれあいトーク」に、しっかり取り組む。
- ㉘ 家庭学習の時、テレビを消して「学年×10分以上」する。【80%】
- ㉙ 年間読破目標をめざし、「家での15分間読書」に取り組む（低学年70冊、中学年50冊、高学年30冊）。

- ㉚ 子どもが家庭学習や読書をしている時は、テレビなどを消して静かな環境をお願いします。
※ノーメディアの際にも協力を
- ㉛ 子どもの学校での様子（習った事・出来事）を聞き、褒めたり励ましたりするようにお願いします。

- ㉜ 自分から進んで、学校や地域で「あいさつ」をする。
- ㉝ 口をとじて、しっかりそうじをする。
- ㉞ 「ありがとう」「ごめんなさい」「どうしたの（優しく）」が言える。

- ㉟ 家庭や地域で、子どもが「あいさつ」するように呼びかけをお願いします。
- ㊱ 家族として、子どもができる仕事（手伝い）をさせるようにお願いします。

- ㊲ めあてをもって、運動する。
- ㊳ 早寝（1～3年は9時までに、4～6年は9時半までに）、早起き（家を出る1時間以上前）、朝ごはん、歯みがき（食後）。
- ㊴ 集団登校のきまり（並び方や、交通ルール）を守る。

- ㊵ 天気の良い日は、外遊びを促すようにお願いします。
- ㊶ 「早寝」「早起き」「朝ごはん」「歯みがき（朝・夜）」へのご協力ををお願いします。

児童の未来を見据えての
日々の実践を

具体方策

評価方法

学校・学級経営計画に位置づけての推進

教職員の自己評価（1・2学期末）と公表

各分掌での指導、全校朝会講話

児童アンケート（1・2学期末）と公表

PTA総会、校報、懇談会等で

保護者アンケート（1・2学期末）と公表

※「家での15分間読書」：音読も含めてよい。また、1年生の入門期は絵本を見たり、読み聞かせを聞いたりしてもよい。